

公益財団法人盛岡観光コンベンション協会

事業運営計画

(平成 27 年度～平成 31 年度)

平成 27 年 5 月

平成 30 年 3 月 31 日改正

## 1 計画策定の趣旨

公益財団法人盛岡観光コンベンション協会は、平成25年4月1日に公益財団法人として新たなスタートを切り、本年度で移行3年目を迎えています。設立目的の達成に向けて計画実行をより充実させていくためには、盛岡市をはじめ岩手県及び各広域自治体、観光関連団体等との連携をこれまで以上に強化し、事業方針及び事業計画等を明確に定めた上で、各種事業を積極的に推進していくことが求められます。

また、当協会が果たすべく重要な役割として、観光振興を図る中で行政と市民及び民間団体等とのパイプ機能を発揮し、そのことにより地域の活性化に貢献することが挙げられます。

そのため、将来を見据え、時代のニーズを的確に捉え柔軟にかつ効果的な事業を展開できるよう、今後の運営の方向性を示すとともに中期的な事業運営計画を策定するものです。

## 2 事業活動の現状と課題

全国的な少子高齢化の時代の波とともに、観光へのニーズや形態は多様化し、趣味嗜好にも大きな変化が表れています。こうしたことに伴い、旅行者の国内市場は減少傾向にあるとも言われており、国内観光需要の縮小を補うべく、外国人誘客によるインバウンド事業への期待が今後ますます高まると予測されています。

当協会におきましても、観光関連団体等との連携の中で、花巻空港台湾チャーター便等による訪日観光客を周遊させる工夫や取り組み、さらにリピーター獲得に向けた現地での観光誘致活動等を進めているところです。

今後の盛岡広域及び県内の活性化のためには、震災後、戻りつつある観光客を更に増加に導く必要があります。そのためにも希望郷いわて国体などのイベントを通じて国内外からの誘客を図ることやMICE誘致に向けた助成制度等の有効活用など、都市間競争に対応できるコンベンション誘致力の強化が課題となります。

また、当協会が指定管理を行っている観光文化施設については、まちなか観光の拠点施設としてのPRの強化や更なる文化事業の展開を行うなど誘客に結び付く効果的な運営が必要となります。

## 3 計画期間

平成27年度～平成31年度までの5年間

## 4 運営の方針

事業運営に当っては、公益法人事業として認定を受けた「公益目的事業」などの個別の事業について、中期計画事業と位置付け、各年度の事業として実行するとともに事後評価を行い、平成31年度をもって達成度・効果を検証することとします。

また、公益目的事業などを効果的に展開するために、先導的役割と大きな波及効果が期待される柱となる施策を抽出して重点的に進めるとともに財政面を含めた運営基盤の強化を図ることとします。

なお、重点施策については、計画の中間年度である平成29年度において点検・評価をし、必要に応じて見直しを図ることとします。

## (1)重点施策

### まちなか観光の推進

- ・盛岡ふるさとガイドを育成・活用することで、観光客にまち並みや見どころを案内し、「歩いて楽しむまち盛岡」の魅力を多くの人に伝えます。
  - ・「いわて・盛岡広域観光センター」,「観光文化情報プラザ」及び「もりおか歴史文化館」の観光案内業務の充実を図り,観光客の的確な周遊活動の支援を行います。
  - ・盛岡固有の祭りや伝統行事等を継承することにより,盛岡の魅力を多くの人に体感していただきます。
  - ・首都圏,北海道等の旅行会社及び学校関係者を訪問し,盛岡の観光資源,体験学習メニューを紹介し,教育旅行の誘致促進を図り,若年層の「盛岡ファン」拡大に努めます。
- また,教育旅行の需要に対応し,新たな体験メニューの造成に努めます。
- ・フィルムコミッションを活用し,映像による観光資源を積極的に発信して,盛岡広域の魅力を多くの人に伝えます。

### 国際観光の推進

- ・現地旅行会社,観光関係機関,マスコミに対し,盛岡広域の観光資源について宣伝活動を行うとともに,体験メニューの造成に努めるなど,国外からの観光客の誘致促進を図ります。
- ・市内在住の外国人をはじめ海外からの旅行者等が,まつり行事等に気軽に参加しやすい環境づくりや,市民との交流の場の醸成に努めるとともに,情報発信してもらうことにより,更なる国外からの観光客の誘致促進を図ります。
- ・観光関連事業所向けに,海外からの旅行者対応研修会を開催し,「おもてなしの心」の醸成に努めます。

### MICE誘致の推進

- ・各種誘致セミナーなどに盛岡ブースを出展し,コンベンション開催地としての知名度の向上を図るとともに資料等を活用して誘致活動を展開します。
- ・各種連絡会等に参加し,コンベンション施設や「盛岡MICE助成金制度」などの支援内容を紹介し誘致促進を図ります。

	H27	H28	H29	H30	H31
まちなか観光の推進施策			→ 見直し		→
国際観光の推進施策			→ 見直し		→
MICE誘致の推進施策			→ 見直し		→

## (2)運営基盤の強化

①収支の適正な均衡を図り安定した財政基盤構築のために、適正な収入の確保や収益事業における新規収入源となる事業の検討を行うとともに既存の事務事業の見直しを行います。

②賛助会員数の拡大等

財政基盤の安定化のため、賛助会員数の拡大を図ります。

	H26(実績)	H31
賛助会員拡大目標値	360	400

③人材育成の充実

各種研修の機会を捉え職員の資質向上を図るとともに、賛助会員ほか観光関連団体の職員を対象として、おもてなしの心向上を目的とした「接遇研修」を実施し、観光産業に携わる人材の育成を図ります。

## 5 次期指定管理について

現在、平成26年4月1日から平成31年3月31日の5年の期間で、盛岡市から「盛岡市観光文化交流センター(プラザおでつ内)」、「もりおか啄木・賢治青春館」及び「もりおか歴史文化館」の管理指定を受けています。

これら観光文化施設は、当協会において観光案内、観光客誘致のほか観光・文化・歴史に関する情報発信拠点として活用し、地域の活性化や文化の向上に貢献しており、今後とも継続性を持って三施設を中心とした特色ある観光文化の振興を図る必要があることから、平成31年4月1日以降の管理指定を目指すものとします。

## 6 事業評価

各年度においては、事業年度終了後、計画の達成度合いを「事業評価書」により評価し、課題等については次年度以降の計画策定に反映します。

中期計画については、計画の最終年度において、総括評価に基づき次期計画を策定します。

## 事業運営計画主要事業一覧

### 【観光振興事業】

事業名	目的	事業内容及び目標値		
広報宣伝事業	新聞広告によるチャグチャグ馬コ、盛岡さんさ踊りなど各種観光事業の宣伝及びホームページへの新着情報、各事業情報の随時更新を行い、県内外に効果的な情報発信を行うことにより観光振興を図る。	観光イベント等情報の新聞広告掲載及びホームページを活用し情報発信する事業。 指標：①新聞掲載回数 ②協会ホームページ訪問回数		
		目標年度	平成26年度(実績)	平成31年度
		指標①	5回	5回
		指標②	734,769回	800,000回
観光案内事業	観光客に盛岡のまち並みや見どころを丁寧に案内し、盛岡の魅力を楽しんでいただくことにより観光振興を図る。	盛岡ふるさとガイドが、盛岡の魅力的な見どころを組み込んだ「啄木・賢治青春の道」、「先人と町家の道」などのコースについて、歩いて案内し観光を楽しんでもらう事業。 指標：①ふるさとガイドによる案内客数		
		目標年度	平成26年度(実績)	平成31年度
		指標①	2,537人	3,000人
観光客誘致促進事業	盛岡及び盛岡広域圏へ国内外の観光客や修学旅行生などの誘致を図る。	誘致キャンペーンでのPR活動及び誘客活動並びに各種イベント実施団体に対する支援を行い集客を図る事業。 指標①国内外観光客及び教育旅行誘致活動回数		
		目標年度	平成26年度(実績)	平成31年度
		指標①	7回	10回
まつり行事振興事業	各種まつり、伝統行事を育成し、県内外に広くPRすることにより観光振興を図る。	各種まつり、伝統行事への支援、助成及び告知宣伝を行う事業。 指標：①支援・助成したまつり行事数		
		目標年度	平成26年度(実績)	平成31年度
		指標①	23件	30件
フィルムコミッション事業	盛岡広域の観光資源を地元ブランドとして、テレビ、映画等の映像を通じて全国にPRし、誘客を図り観光振興につなげる。	映像制作関係者にロケ適地を紹介するほか、ロケ隊の現地案内、撮影許可支援等を行うことによりテレビ・映画等のロケを誘致する事業。 指標：①ロケ支援数		
		目標年度	平成26年度(実績)	平成31年度
		指標①	76件	100件

事業名	目的	事業内容及び目標値		
観光客受入体制整備事業	盛岡駅を利用する国内外の観光客や学会等で来盛された方々に、県内と周辺広域圏の観光地・各種イベント情報を提供し、おもてなしの充実を図る。	盛岡駅構内南口の「いわて・盛岡広域観光センター」において、観光案内や観光パンフレットの提供及び宿泊施設の紹介等を行い、来盛者の利便に供する事業 指標：①対応者数		
		目標年度	平成26年度(実績)	平成31年度
		指標①	28,392人	34,000人

事業名	目的	事業内容及び目標値		
玉山区観光振興事業	玉山区の観光資源について、広く周知し興味をもっていただくことにより誘客を図り観光振興につなげる。	1 啄木学級文の京(ふみのみやこ)講座 石川啄木終焉の地である東京都文京区において、啄木に造詣の深いゲストを招いての講演会を行うとともに盛岡市の特産品の紹介、販売、観光情報を提供するなど首都圏の住民に盛岡のPRを行う。		
		2 啄木学級故郷(ふるさと)講座 石川啄木記念館敷地内にある旧洪民尋常小学校において、盛岡広域の住民を対象として啄木に造詣の深いゲストを招いての講演会を行う。		
		3 姫神山やま開き 姫神山登山口において登山の安全祈願後、一斉登山を行い、優れた景観と自然環境をPRしながら観光振興に結びつける。 指標：①啄木学級文の京講座参加者数 ②啄木学級故郷講座参加者数 ③姫神山やま開き参加者数		
		目標年度	平成26年度(実績)	平成31年度
		指標①	355人	450人
指標②	46人	50人		
指標③	1,100人	1,200人		

【コンベンション振興事業】

事業名	目的	事業内容及び目標値		
<p>コンベンション誘致支援事業</p>	<p>国内外の大会・学会を盛岡及び岩手県内に誘致し，成功に導くことにより地域経済の活性化に貢献する。</p>	<p>1 各種誘致セミナーへ盛岡ブースを出展するなどしコンベンション主催者及び旅行者等へ誘致活動を行う事業</p> <p>2 観光パンフレットの提供，サポーター派遣等の大会支援事業</p> <p>指標：①首都圏誘致営業訪問件数 ②コンベンションの支援件数(参加者数) ③M I C E助成金交付件数(交付金額)</p>		
		目標年度	平成26年度(実績)	平成31年度
		指標①	44件	50件
		指標②	111件 (106,645人)	120件 (109,000人)
指標③	平成27年度予定 24,000,000円 (18件)	25,000,000円 (20件)		
<p>企画開発情報収集事業</p>	<p>コンベンション開催調査を実施し，データベース化する。 また，各種会議，研修会等において誘致・支援に必要な情報収集を行い，新たな誘致活動に活用するほか，郷土の特色を活かした企画提案に結びつける。</p>	<p>地元大学や各種団体の大会・学会主催者に開催に関するアンケートを行うとともに，個別訪問による情報収集し，データベース化して誘致，支援に活用する。 また，全国，東北規模で行われる各種連絡会議等に参加して情報収集し，出張わんこそば大会など地元のおもてなしメニュー(ユニークプログラム)を企画提案する。これらの事業を展開することにより誘致と大会成功につなげる。</p> <p>指標：①情報収集活動回数 ②ユニークプログラムの企画提案数</p>		
		目標年度	平成26年度(実績)	平成31年度
		指標①	2回	6回
指標②	4件	6件		

【自主企画事業の展開などによる観光・文化の振興事業】

事業名	目的	事業内容及び目標値			
<p>自主企画事業の展開などによる観光・文化の振興事業</p>	<p>盛岡市から管理指定を受けている観光文化施設において自主企画事業を展開し、盛岡広域の観光・文化に興味や関心をもってもらっていただくことにより観光客の誘致及び交流人口の拡大を図る。</p>	<p>1 盛岡市観光文化交流センター                      (1) 伝統芸能文化振興事業                      地域に伝わる郷土芸能を固有の文化として継承させていくために、演舞機会と鑑賞機会を提供し、親しみを持って楽しんでいただく事業で、年数回のシリーズとして継続し、若年層等新規観客層の開拓を推進する。                      (2) おでってシアター                      おでってホールの立地とステージ環境を効果的に活用し、地元アーティストの文化芸術活動を支援する演芸や音楽等のイベントを展開するとともに、ジャンルを超えた常連層(おでってファン)の拡大を推進する。</p> <p>2 もりおか啄木・賢治青春館                      (1) 各種企画展                      石川啄木や宮澤賢治をはじめ、地域に根差した人物、素材を活用し、絵画展や文学展等を企画開催する。企画展本数を年4本程度とし、通年で集客を図れるよう質の向上とリピーター確保を推進する。                      (2) 各種コンサート                      国重要文化財としてのブランドと良好な音響環境を持った建物の特性を活かし、弦楽器を主体としたコンサートを年4回程度開催することにより、親近感のある場所として集客向上を推進する。</p> <p>3 もりおか歴史文化館                      当協会の観光アテンダントが「まちなか情報センター」及び「ミュージアムショップ」において、来館者に盛岡広域の観光、自然、各種観光施設を紹介するなど同館の受付機能を活用し広く観光案内を実施する。</p> <p>指標：①交流センター自主事業の入場者数                      ②青春館自主事業の参加者・入場者数                      ③もりおか歴史文化館入館者数</p>			
		目標年度	平成26年度(実績)	平成31年度	
		指標①	694人	1,000人	
		指標②	17,809人	20,000人	
		指標③	230,146人	240,000人	



【施設の管理運営事業】

事業名	目的	事業内容及び目標値			
観光・文化施設の管理運営事業	盛岡市から管理指定及び管理委託を受けている観光・文化施設において、観光案内など利用サービスの充実を図るとともに施設の適切な維持管理を行い利用者が快適に過ごせるようにする。	<p>1 盛岡市観光文化交流センター</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・観光文化情報プラザにおいて、国内外の観光客や修学旅行生等に対し、盛岡広域の観光情報の提供やまち歩き観光の魅力を紹介するほか、観光相談・助言を行うなど総合的な観光案内を実施する。</li> <li>・観光グッズの販売やプレイガイド、ホテル旅館斡旋などを行い利用者の利便に供する。</li> <li>・ホール、ギャラリー、会議室等について、貸室業務を行うとともに利用者増につながるよう自主事業のPRを行う。</li> <li>・施設について、効率的で、かつ安全、衛生面に配慮した維持・管理を行う。</li> </ul>			
		<p>2 もりおか啄木・賢治青春館</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・物販コーナーにおいて、石川啄木・宮澤賢治に関する書籍や絵葉書、土産用観光グッズを販売する。</li> <li>・観光客等の懇談、休憩場所として喫茶コーナーを管理運営する。</li> <li>・施設について、効率的で、かつ安全、衛生面に配慮した維持・管理を行う。</li> </ul>			
		<p>3 啄木新婚の家</p> <p>市内唯一の武家屋敷という貴重な文化施設として、また市内観光ルートの名所の一つとして適切な管理運営を行う。</p> <p>指標：①盛岡市観光文化交流センター入館者数</p> <p style="padding-left: 40px;">②もりおか啄木・賢治青春館入館者数</p> <p style="padding-left: 40px;">③啄木新婚の家入館者数</p>			
		目標年度	平成26年度(実績)	平成31年度	
		指標①	116,785人	120,000人	
指標②	42,449人	45,000人			
指標③	18,613人	20,000人			